

科目番号. 33 科目名;脳・AI・ロボットとこれから迎える未来社会科

【金曜日 授業予定表】 調整中 (説明用)

					午 前		午 後		
回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	活動(内容)	内 容(講師名)
1		8	金	①	①入 学 式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)				
2	4	15	金	1	脳とAI	テクノロジーの発展が提起する倫理的・社会的問題	中村征樹(大阪大)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	
3		22	金	2	〃	21世紀は脳の時代	筒井博司(元大工大)	合同オリエンテーション	(グループ分け)
4		13	金	3	〃	自己を知る脳、他者を知る脳	守田知代(NICT)	自主活動	
5	5	20	金	4/②	〃	脳科学から見た「発育期の脳」と「高齢者の脳」	守田知代(NICT)	②社会への参加活動(準備活動,活動事例研究)	
7		27	金	5	〃	ヒトの脳と心・知能と意識	筒井博司(元大工大)	自主活動	
8		3	金	6	〃	脳科学からみた認知症 脳内で何が起きているのか	筒井博司(元大工大)	〃	
9		10	金	7	〃	脳とコンピュータの違い、AIの誕生	筒井博司(元大工大)	〃	
10		17	金	③	③遠 足 (1)				
11		24	金	8	脳とAI	AIは何ができるのか、どう役立つのか	福井健一(大阪大学)	自主活動	
12		8	金	9	AIとロボット	AIとIoTで変わる日常生活 脳波計でセルフケア	関谷毅(大阪大)	〃	
13	7	15	金	10	〃	AI・ロボット時代 ロボット誕生の歴史とロボットの未来	筒井博司(元大工大)	〃	
14		22	金	11	〃	コミュニケーションロボット	クリス・クリストファーズ iPresence	〃	
	8				夏 休 み				
15	9	16	金	12	AIとロボット	サイバネティックアバター	内海章 (ATR)	自主活動	
16		30	金	13	〃	手術支援ロボット	東條剛史(メディカロイド)	〃	
17		7	金	14	〃	介護・福祉ロボット	藤井仁 (RTワークス)	〃	
18		14	金	④	④コーダイジョイフルゲームズ (屋外でのジョイフルゲームズ。雨天中止)				
19	10	21	金	15	AIとロボット	フリーアビリティ社会の実現に向けて	藤本弘道(ATOUN)	自主活動	
20		28	金	16	自 主 (企 画) 講 座				
21		4	金	17	AIとロボット	AI・ロボットをどう社会に生かすか	本田幸夫(東京大)	〃	
22		11	金	18	未来社会	Society5.0が目指す未来社会	筒井博司(元大工大)	〃	
23		18	金	⑤	⑤コーダイフェスタ (曜日別に実施)				
24		25	金	⑥	⑥遠 足 (2)・・・(仮日程;2学期の何れかの日に各科で遠足日を設定)				
25		2	金	19	未来社会	自主活動		未来社会のための継続可能な開発目標(SDGs)	草郷孝好(関西大学)
26	12	9	金	20	〃	全ての人に健康と福祉を	本田豊 立命館大	21 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	尾形清一 (京都大)
28		16	金	22	〃	住み続けられるまちづくりを	大阪府政策企画部	自主活動	
					冬 休 み				
29		13	金	23	未来社会	気候変動に具体的な対策を	高橋けんし(京都大学)	自主活動	
30	1	20	金	⑦	⑦社会への参加活動・・・(仮日程;1学期~3学期の間に活動日を1回設定)				
31		27	金	24	未来社会	海の豊かさを守ろう	安藤正史(近畿大学)	自主活動	
32		3	金	25	〃	陸の豊かさを守ろう	上田萌子(大阪府立)	〃	
33		9	木	⑧	⑧・⑨修 学 旅 行(1泊2日)				
34	2	10	金	⑨					
35			金	26	学 習 成 果 発 表 会				
36			金	⑩	⑩修了式				
					授業(自主講座、成果発表会含む)	26(講座数数列数値の1~26)		自主活動	20
					学習事業(①~⑩)	10(講座数数列数値の①~⑩)		★印は校外(教室不要)	
					36				

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。